

年 組 名前：

# 「バイク神社」道志に整備へ



「ななりんのオートバイ神社  
(仮称)」の整備予定地  
=道志・道の駅どうし



小林 誠一・森 前平(富士北麓)  
武田 審明(大月・上野原) 森 前平(都留)

## 村が寄付募る

計画では、神社は道の駅どうし内に設置する予定。村のマスコットキャラクター「ななりん」をモチーフにしたモニュメントや、参拝者が安全祈願の思いを託せる絵馬かけ台を設置する。神社の整備に合わせて、交通安全走行の無事を願うオリジナル絵馬を作つて道の駅などで販売する予定。来訪者が記念として持ち帰れるようにする。

道志みちは神奈川県と山梨県を結び、ツーリングやドライブコースとして人気が高い一方、交通量の多さから事故防止や休憩できる

道志村は、ふるさと納税の仕組みを使ったクラウドファンディングを活用し、村内に「ななりんのオートバイ神社(仮称)」を整備するプロジェクトを進めている。村を通る国道413号・道志みちを利用するライダーやドライバーの交通安全を祈願することも、「新たな観光拠点として交流人口の拡大を図る狙い。村は「村の新たな観光資源にしていきたい」としている。

〈森前平〉

## 交通安全祈願、観光資源にも

(2026年1月24日付 山梨日日新聞17面)

問1 道志村は、なにを活用して、「オートバイ神社」を整備するプロジェクトを進めていますか。

問2 道志村が、「オートバイ神社」を整備する目的を答えてください。

問3 「道の駅どうし」のある国道は、どのような道路ですか。

問4 販売予定のオリジナル絵馬は、なにを願うことを考えていますか。